

(令和5年度) 苦情等の記録と対応

事案1	日時 令和 5年 12月 12日(火) 対応者(松本 操)
苦情の概要	子どもが「保育園に行きたくない」「先生が(担任が)こわい」「おこられる」という。担任への恐怖心が強いように思ったことが言えない。個人懇談での話の中でも担任からは子どものマイナス面しか言われない。(グループ活動で発言できない)以前から言葉のキツさを感じている。「園児にそんな言い方をするの!!」と思ったことがある・担任に対して
苦情への対応	保護者からの話を担任に伝える。 前日に、何か心あたりのある事がなかったか?これまでも言葉がけに対して不適切な言い方ではなかったが?また保護者への伝え方にも配慮が不足しているのではないかなど自分の保育に対する振り返りが必要ではないかということを伝えた。
今後について	当保護者には。改めて、配慮不足だったことを謝罪すると共に今後、子どもに対する言葉や保護者への伝え方を再度見直して行くようにする。担任本人だけでなく、機会を見て職員どうしても振り返りをしていきたいと思います。
事案2	日時 令和 年 月 日() 対応者()
苦情の概要	
苦情への対応	
今後について	
事案3	日時 令和 年 月 日() 対応者()
苦情の概要	
苦情への対応	
今後について	